

鏡石町立鏡石中学校
学校だより 第33号

最善美

「最善を尽くせ」
「美しくあれ」

令和5年12月22日(金) 発行責任者: 校長 津金光彦

2学期を終えるにあたって～心を込めて「ありがとう」をおくります

1年で一番長かった2学期も本日が最終日です。夏休みが明けてから、英語弁論大会、支部駅伝大会・新人戦、伝承館訪問、職場体験、生徒会役員選挙、鏡絆祭(校内文化祭)、校内体育祭などの行事が続き、目まぐるしく時間が過ぎていったことと思います。

中学校にとって2学期は、このように多くの行事等が行われる時期でもあるのですが、さらには、その学年の中心に位置する学期で、上級生の役割を下級生が引き継ぐ大切な節目の時期でもあります。例えば部活動では、今まで後輩を導いてくれた3年生が引退し、2年生が活動の中心になる時期です。また、生徒会活動でも、役員選挙が9月に行われ、活動の中心が2年生・1年生に移っています。

こうした重要な役割を持つ2学期の学校生活では、それぞれの学年の特徴的な姿が見られました。緊張と不安を抱きながら入学した1年生も、今ではすっかり“鏡中生”として中学校生活に適應しています。2年生は、学校の中心学年としての自覚を持ち、すでに“学校代表・鏡中の顔”として活躍できる基盤ができてきました。3年生は、これまでの学校生活で得られた達成感や自信をもとに、“進路成就”に向けて着実に努力しています。どの学年の生徒も、日ごろの姿から「最善を尽くせ」「美しくあれ」を感じることができます。また、目を見てあいさつができる生徒、言葉をかけると『ありがとうございます!』と感謝の言葉を返してくれる生徒も増えてきています。

2024年も、学校とご家庭が連携を密にしながら、生徒の挑戦を支援してまいりたいと思いますので、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2学期を終えるにあたり、鏡中生のみなさん、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

“鏡中に来てくれてありがとう、鏡中にいてくれてありがとう”



【鏡絆祭で躍動した3年生】

3年生から2・1年生へ～生徒会の“最善美リレー”が行われています



11月30日(木)は、1年生から3年生までが一堂に会し、各教室で「第6回生徒会専門委員会」を開きました。

今回の議題は…☆10, 11月の反省 ☆12, 1月の活動内容確認…の二つでした。

9月の生徒会役員選挙、10月の鏡絆祭を境にして、活動の中心は、3年生から2年生・1年生へ移っています。3年生が卒業や進学という大切な局面を迎えようとしている今、2年生・1年生が鏡石中生徒会の原動力となっていく時期です。スムーズなバトンタッチと専門委員会の活性化(生徒会の“最善美リレー”)を期待しています。

(⇒写真は「保健委員会」の話し合いの様子です。)

有意義で充実した冬休みにするために…

明日23日(土)から令和6年1月8日(月)までの17日間が冬休みになります。冬休み中は、「自己マネジメント力」の向上を願っています。ポイントは2つ…①優先順位をつけること。②時間の使い方。考えること。また、年末年始で家族と過ごす時間がいつもより増えます。日ごろはなかなか取れない家族団らんの時間を大切に、いろいろな話をする機会を作ってほしいと思います。有意義で充実した冬休みを過ごせるようにご家庭でもご指導ください。

【第2学期終業式で全校生に贈った“ことば”】

- ☆ ただひとり私を倒せるのは、私だ。
(マイケル・ジョンソン/アメリカ/元陸上選手/1600mR世界記録保持者)
- ☆ 諦めないことだ。一度諦めると習慣になる。(故・斎藤茂太/日本/精神科医)
- ☆ 夢は逃げない。逃げるのは、いつも自分だ。(高橋 歩/日本/実業家・随筆家)

